

# 仏教壯年の声

京都教区仏教壯年会連盟（長尾敬行）

毎年実施している研修協議会の内容を理事会で検討した際、京都市内の別院等に参拝したことのない会員が多いことがわかりました。

そこで、2年間かけて参拝する計画をたてました。

2020年度 本願寺→日野誕生院→西山別院→角坊

2021年度 本願寺→青蓮院→山科別院→北山別院

第1回目、2020(令和2)年1月25日、本願寺に集合。

「お西さんを知ろう！」に参加後、日野誕生院へ。

日野誕生院では、私たちの参拝日が土曜日の午前中ということもあり、偶然に、隣接する誕生院保育園の園児が大きな声で挨拶してくれました。そのことが、親鸞聖人ご誕生の地をこれから参拝させていただくという緊張感をほぐしてくれたような、それでいて、温かい気持ちにさせてもらいました。

西山別院には「得度習礼・教師教修所」が併設されており、本願寺派で僧侶になる方は、こちらで習礼を受けられるそうです。今回、京都教区からは2名の住職さんがご参加くださいました。沿革説明をいただいた後、本願寺第三代覚如上人の御廟である、覚祖廟を参拝いたしました。

角坊では、蓮の一生が描かれている還淨殿の襖絵を見ながら、沿革説明と、生老病死のご法話をいただきました。山門に掲げてある笠は、太平洋戦争中の金属提供を唯一免れた「親鸞聖人像」の編み笠なんだそう。私の背丈より大きい事に驚きました。

この度、初めて企画した1日バス研修に参加くださった皆さまからは好評をいただきました。次回の開催の時には参加者が更に増える事を期待し、その機運が仏壯活動の更なる活性化に繋げていけるよう、活動を続けていきます。

